

# 湯河原ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT

### 世界へのプレゼント になろう

第 2595回 例会  
平成27年7月31日 (金)  
天候 晴れ  
合唱 手に手つないで  
四つのテスト

会 長 佐藤 泰文	事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内 TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716
幹 事 山本 明峰	例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原 TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
	例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

### 会長挨拶

#### 『ロータリーとクラブ運営』

ロータリーの創設者ポール・ハリスを中心に初期のロータリアンたちがさまざまな原理を開発したどり着いた中核概念が「親睦」と「奉仕」です。そしてこの第一義は、人間としてあるべき心、すなわち倫理を高めることにあるのです。

ロータリークラブ定款「目的」には、「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎としての奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、各項を奨励することにある」と示されています。これは各人が職業を通して、世の為人の為、愛の心を持って人の役に立つことを行い、さらに良い社会を築いていこうというロータリー運動が、倫理運動であることを明覚に表しているでしょう。

では、ロータリーの倫理は、一体どこにあるか。それは「ロータリアン一人ひとりの心に宿るもの」です。だからこそロータリアンは例会に出席し、友情を育み、奉仕の心を学び、その成果を家庭、職場、地域社会にシェアするのです。

この例会を毎週定期的に開催するクラブ運営スタイルは「不連続の連続」だと考えます。航海に例えると、船の船長である会長は、クラブ方針を策定し、各委員会は副船長である幹事のもと、乗船メンバーの委員とともに、そのクラブ方針を実践していきます。船長は毎年交代することから、当然クラブ方針は毎年変わります。「不連続」とはこのことで、クラブという船に乗っている会員は退会しない限り乗船し続けます。船長とクラブ方針は毎年変わりますが、船はロータリーの目的、精神に向かって航海し続けます。これが「連続」であり、ここにロータリーの本質があります。

私たち乗船しているロータリアンは、人生を振り返る時、「ロータリークラブの会員で良かった」、「生きる喜びを発見できた」と思うことができるように、ロータリーの本質を大切に活動することが重要であり、このことがクラブ運営を確固たるものにしていくのだと思います。

『ロータリーの友』への投稿の一説です。

### 幹事報告

ガバナーより

- 8月のロータリーレート 1ドル124円
- 8月の特別月間の名称が変更になりましたので、ご連絡いたします。  
変更後名称:「**会員増強・新クラブ結成推進月間**」  
“Membership and New Club Development Month”  
変更前名称:「**会員増強・拡大月間**」  
“Membership and Extension Month”
- 「友」の表紙を飾る写真を募集しています。多数のご応募を期待しておりますので皆様ふるってご参加ください。

ゆがわら国際交流協会より

- 助成金のお願い 一金10,000円

連絡事項

- 8月の例会は、7日ガバナー補佐訪問、14日休会、21日ガバナー公式訪問、28日情報集会(夜間例会:17:30~・例会場:和はな)となりますのでご承知おき下さい。

出席報告	ゲスト 1名	ビジター 0名	会員 24名
	欠席 5(免除者 2名)		出席率 86.36%
	前回の修正出席率 95.65		前々回の修正出席率 91.67%

事前メイクアップ 0名

ゲスト

さがみ信用金庫宮上支店 支店長 磯崎 照久様

## スマイルBOX

山本明峰君 8月7日、三原やっさまつりに参加します。  
高杉尚男君 北海道へ2泊3日の研修へ行って来ました。  
細谷信雄君 7月29日、納涼大会が無事終了しました。  
室伏 学君 高校野球西東京大会で母校、早稲田実業が優勝し、甲子園に出場します。  
やっさまつりが開催されるので全員でスマイル。

## 卓 話

石倉 幸久 君 代講

さがみ信用金庫 宮上支店 支店長 磯崎 照久 様

湯河原ロータリーのみなさまこんにち。この4月にさがみ信用金庫宮上支店に配属となりました磯崎と申します。どうぞよろしく願いいたします。本日はこのような機会をいただき、石倉社長には大変感謝しております。

さがみ信用金庫の職員は文系、特に経済学部出身が多いのですが、私は少数派の理系、経済学とはまったくかけ離れた数学科なんてところを出ておまして、そんな私が町の経済観を地元企業家のみなさまにお話しするなんて、とんでもない暴挙でございます。冷やかに耳を傾けていただければ幸いかと存じます。ちなみに大学名までは言いませんが、附属高校がこの夏甲子園に出ます。学校名は言いませんが最寄りの駅は「東海大学前」です。

まずお話し切り出しとして、さがみ信用金庫の現状をディスクロージャー誌からかいつまんで紹介いたします。

### 26年度決算から

- ・預金は約 204 億円増加の 6,769 億円
- ・貸出金は 27 億円増加の 3,035 億円
- ・利益はほぼ昨年並みの 6 億円
- ・自己資本比率 10.78%(微増)
- ・不良債権比率は 6.85%で若干悪化したものの実質不良債権総額 24 億円に対し特別積立金 208 億円だから大丈夫

### 〈特筆事項〉

貸出 27 億円増加でも、一般法人は 10 億円マイナスで地公体と住宅ローンで伸びた。

10 億円マイナスの一般法人の中でも、不動産業と医療・介護関係は伸びている。

卸・小売と宿泊業、そして娯楽関係が大きなマイナス。

景気上向きなら貸出伸びるわけで、卸・小売りと宿泊・娯楽が落ち込んでいるこの現状は湯河原町経済にとっても頭の痛いところでしょう。

次に箱根町・大涌谷の影響について若干お話します。

当金庫にも箱根町に3つの営業店があります。そこからのざっくりとした話の中では、売上は30~50%、旅館等の予約はそれ以下と聞いています。来るのは、ほとんどがインバウンド、外国人客であり、日本人観光客はかなり少ないようです。修学旅行の予約はほとんど全滅の状態です。私も2週間ほど前に自分の目で確かめにいきましたが、芦ノ湖の周り(関所あたり)は、外国人しかいませんでした。

皆様も「箱根地域等緊急支援融資」については、既にいろいろところで耳にしていると思います。これは箱根町以外の事業所、当湯河原町の事業者でも利用可能ですので、触れさせていただきます。



直近1ヵ月の売上または粗利益が前年同月に比べ10%ダウンしていれば利用できます。金利1.8%以内で融資期間は最長10年です。神奈川県保証協会の一般枠8,000万円の限度内での利用となりますが、保証料は一部県からの補助もあり、保証料率も0.45%から1.52%と負担の少ない設定です。売上等の10%ダウンについては、特に町や県の認定は不要で、試算表などで金融機関が確認すればよしとされています。チラシをご用意しましたのでご興味のある方は帰りにお持ち帰りください。

ちなみにこの制度、6月25日に取り扱い開始してから、先週現在の申込みペースでは当金庫だけで40件の受付・相談があり、うち箱根町以外では14件になっています。ご利用は(JA除き)どの金融機関でもできますが、ぜひさがみ信用金庫へご相談いただければと思っています。

さて、先ほど箱根に日本人観光客が少なく、修学旅行もほぼほぼキャンセルと申しました。修学旅行の振替先として、実は湯河原町にもかなり流れてきています。受入られる規模の宿泊施設があることが絶対ですが、修学旅行は一度行先が変わると一年では元には戻らない傾向がありますので、喜ぶのは不謹慎ですが、何年かはこの状況は続くと思われま。箱根も警戒レベルが下がれば活気を取り戻すでしょう。個人的には「今、箱根を敬遠されたお客様を隣町である湯河原が受入れ、町全体でもてなすことで、湯河原の知名度を高め、箱根にお客様が戻ったあとも、湯河原に来ていただける」というような足柄下郡全体として共存できる町の取り組みをしていくのが理想と考えています。

ピンチはチャンスと捉え、前向きに進んでいく湯河原町に期待するとともに、そのお手伝いをさせていただけるよう当金庫も頑張っています。

最後になりますが、さがみ信用金庫湯河原支店は昨年城堀に移転リニューアルしました。これまで以上の利便性を考え、新しい道を歩み始めました。逆にわが宮上支店はこれまでの古き良き道を守りながらお客様と歩んでまいります。旧西相信金の時代から通算し、当宮上支店は、来年2月に50周年を迎えます。そんな昔ながらの「宮上支店」と新しくなった「湯河原支店」の2店舗体制でこれからも湯河原町のお役に立ちたいと思っていますのでどうかよろしく願います。といったところでちょうど時間となりました。ご清聴ありがとうございました。